

よ り そ う

り は そ う

～麻生リハビリ総合病院だより～

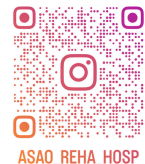


CONTENTS

- 1, 特集「開院記念日に寄せて」
- 2, 外来紹介「リハビリテーション科」
- 3, 活動報告 看護部・リハビリテーション科
「一日体験」
「イベントレポート」
- 4, 部署紹介「栄養科」
- 5, 実績報告

安全に配慮しながら、患者様の状態に合わせて歩行訓練を行っています。

「麻生リハビリ総合病院」は、法人内で『リハ総』という愛称で親しまれています。
『寄り添う』心を大切にする『リハ総』を、どうぞよろしくお願いいたします。



ASAO_REHA_HOSP



開院記念日に寄せて

急性期から回復期への連携体制を強化しています

これからも寄り添う存在でありたい

当院は、回復期リハビリテーションの病院として2001年10月1日に開院し、このたび24周年を迎えることができました。日本の医療制度において回復期リハビリテーション病棟は、急性期医療を終えた患者様が自宅や社会に戻るための集中的なリハビリテーションを専門的に行うための病棟として、2000年(平成12年)4月に医療保険に創設され、当院はその翌年に誕生した伝統ある病院です。



各事務部
病院管理課
小林さん

開院以来、当院は法人の理念に従い「質の高いリハビリテーション医療の提供」を掲げ、患者様お一人おひとりの社会復帰を支援できるよう努めてまいりました。24年という歳月の中で、リハビリテーション医療は目覚ましい進歩を遂げています。私たちもその変化に対応し、常に最新の知見と技術を取り入れながら、より良い医療を提供できるよう研鑽を重ねております。

あらゆるニーズに、つながる力に対応

麻生リハビリ総合病院と隣接の麻生総合病院は、同じ医療法人社団 総生会が運営する急性期病院であり、当院と密接な連携体制を築いています。この連携は、患者様が急性期から回復期、そして在宅へと、切れ目のない医療・リハビリテーションを受けられるようにすることを目的としています。具体的な連携の例としては、以下のような点が挙げられます。

『急性期から回復期へのスムーズな移行』

麻生総合病院が急性期治療を担い、治療が落ち着いた患者様でリハビリテーションが必要な場合、隣接する麻生リハビリ総合病院へスムーズに転院できるよう連携しています。

『継続的なリハビリテーションのサポート』

麻生リハビリ総合病院は180床すべてが回復期リハビリテーション病棟であり、質の高いリハビリテーションを提供しています。入院中だけでなく、退院後も外来リハビリテーションや訪問リハビリテーション、ボツリヌス療法等の専門外来で在宅生活のサポートを継続しています。

『多角的な医療・介護の提供』

同法人には、両病院の他にも、有料老人ホーム「総生会ロイヤルホーム」、訪問看護ステーション、健診センター、居宅介護支援センターなど、様々な施設があります。この法人内連携により、急性期治療からリハビリテーション、在宅医療、介護、そして予防医学まで、多様化する患者様のニーズに柔軟かつ的確に対応できる体制が整っています。

このように、麻生リハビリ総合病院と麻生総合病院は、それぞれが異なる役割を担いながら、患者様の状態や背景に寄り添い、最適な医療・リハビリテーションを提供できるよう、強力な連携体制を築いております。これからも、地域の皆さまが安心して利用できる、信頼される病院であり続けるため、全職員が一丸となって邁進してまいります。今後とも変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

事務部長 中根 浩



リハビリテーション科外来

『ボツリヌス療法』を行っております

脳卒中の発症後、手足の痙縮は時間が経過してから増悪する傾向にあります。退院後でも、痙縮でお困りの方にはリハビリテーション科外来でボツリヌス療法加療を行うことができます。

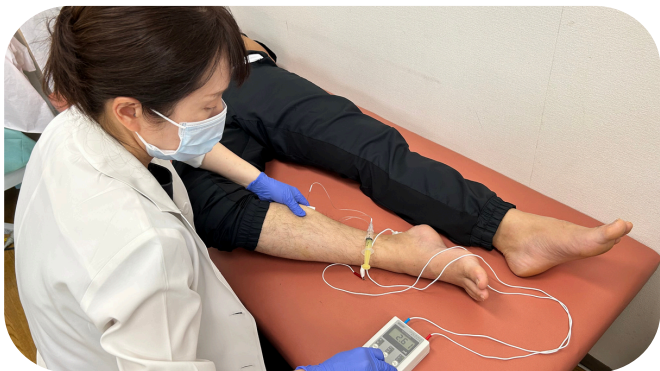
ボツリヌス療法とは、ボツリヌス菌が作り出す天然のたんぱく質（ボツリヌストキシン）を有効成分とする薬を、障害となっている筋肉内に注射する治療法です。

つっぱったり、こわばったりしている筋肉に直接お薬を注射します

期待できる効果

痛みの軽減 つっぱりの緩和
関節の動きにくさや変形の防止
日常生活の向上 介護の負担軽減

- ① 当院では、ボツリヌス療法を行う前にリハビリテーション科専門医の診察を行い、痙縮筋の同定を行います。
- ② 細い針で、緊張を緩めたい筋肉を確認しながら注射を行います。治療時間は約20～30分です。
- ③ 血圧測定等、体調確認をして終了です。医師と症状を相談しながら、次回の受診日を予約します。



施注を行う際は、電気刺激装置・筋電計や超音波検査診断装置を用い、針が適切な筋に入っているかを確認しながら行うことにより、より確実に効果が出るよう心がけています。

ボツリヌス療法 診療実績
(同一症例複数回施注含む)

2024年(1～12月)：83施注
2025年(1～7月)：51施注



痙縮治療の対象者の中で必要な方には、装具療法もご案内しております

お問い合わせ・ご予約・ご相談はお電話にてお承りいたします

リハビリテーション科外来（予約制）

毎週木曜 午前 ボツリヌス療法
毎週火曜 午後 装具療法

☎電話 044-981-6878（代表）
月～土曜 13:00～17:00（日曜・祝日は除く）

まずは、お気軽にご相談ください



看護部

高校生一日看護体験

高校生6名が看護師のお仕事を見学・体験

7月30日(水)、当院において高校生一日看護体験を実施いたしました。

当日は男子2名、女子4名の高校生が来てくださり、院内見学やバイタル測定、とろみ茶の作成と試飲など様々な体験を行いました。“とろみ茶”とは、誤嚥防止目的で提供のお茶のことで、飲み込む機能が低下している患者様の状態に合わせて適切なとろみを付けて提供します。

参加者全員が「看護師になりたい」または「看護に興味がある」という方々ということもあり、積極的に質問する姿が見られ、現役看護師からたくさんの学びを得ている様子でした。

今回の体験を通して、看護師が患者様お一人おひとりに寄り添った看護を実践していることを感じ、「かっこいい」「やりがいのある仕事」「看護師になりたい気持ちが強まった」など、より一層興味・関心を持っていただけたと思います。



看護部長よりオリエンテーション



院内見学(ADL室)

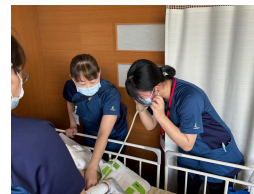


病棟見学

車いす試乗・搬送体験



バイタル測定体験



とろみ茶作り・試飲



「ユニフォーム更新プロジェクト」始動！

2018年4月より、患者様の回復のために“チームで支援する”という気持ちを込めて、看護師・看護補助者・セラピストはお揃いのユニフォームを着用しております。

4年ごとにユニフォームの更新があり、2026年4月の更新に向け、新ユニフォーム選定のプロジェクトが立ち上がりました。

ユニフォームのタイプやカラーも様々あり、今後4年間着用することになるユニフォームの選定には職員の関心も集まります。

最終的には職員の投票で決定していますが、どんなユニフォームになるのか、当院のInstagramでも投稿させていただきます。お楽しみに！



リハビリテーション科

セラピストによるリハビリ病院1日体験会

未来のセラピストたちをお迎えしました！

リハビリテーション科では、セラピストを目指す大学、専門学校在学生さんを対象に、「リハビリ病院1日体験会」を開催しました。

当院は回復期リハビリテーション病院として、患者様が再び日常生活を取り戻せるよう、多職種が連携して支援をしています。セラピストがどのように患者様と関わり、どのような想いで仕事に取り組んでいるのかを実際に体験していただけるのがこの企画の特長です。

体験会では、リハビリテーションの見学やスタッフとの交流を通して、セラピストの1日の流れを身近に感じて頂けます。仕事の内容を知るだけでなく、実際に患者様とコミュニケーションをとることにより、セラピストとして働くことの素晴らしさを体感していただける貴重な機会となっています。

昨年からスタートした本企画は、参加された学生の方からも「セラピストのやりがいや魅力を実感できた」「学びを深める大きなきっかけになった」といった声をいただいています。

私たちは、未来のセラピストを目指す皆さんを応援しています。

朝礼に参加



院内の見学



お昼ごはん



リハビリ病院
1日
体験会



リハビリテーションの見学



振り返り



お見送り



職員発案！イベントレポート

「リフレッシュ研修」で多職種職員交流

教育委員会主催のオリジナルプログラム

7月に新入職員対象のリフレッシュ研修を行いました。グループワークを通して、協働することへの理解や同期として多職種で親交を深める有意義な時間となりました。

入職時オリエンテーションでも取り組んだ課題『チームに必要な協働する5つの基準』をグループごとに話し合い、発表を行いました。同じ課題を繰り返し行うことで、医療従事者としての気づきの変化を認識することを目的としています。

もう一つの課題として、チームごとにテーマを決め、決められた金額で食材を調達しバーベキューを楽しみました。



他の職種の職員に、仕事をする上で普段疑問に思っている事を質問するなど、視野が広がるきっかけになったと思います。当院はこのような機会を設け他部署との関わりも大切にしています。



毎年恒例の「夏祭り」が開催されました

患者様もセラピストも童心に返って

今年も院内の夏祭りを開催しました。ヨーヨー釣りやもぐらたたきなどの催しに、患者様もスタッフも夢中になり、リハビリテーション室は笑い声と笑顔でいっぱい！

和やかでにぎやかなひとときを患者様と共有することができました。

来年も、患者様と一緒に笑顔を分かち合える夏祭りを開催できることを楽しみにしています。



栄 養 科

退院支援にも積極的に取り組んでいます！

多職種協働の一員として・・・

栄養科では患者様がしっかりとリハビリテーションに励めるよう、管理栄養士と調理師が連携し栄養面から入院生活をサポートしています。栄養指導を中心に、患者様一人ひとりに適した栄養を提供できるよう、活動量や状態の変化にも多職種協働で対応しております。



管理栄養士の1日の業務スケジュール

- 8:45 始業 今日笑顔で頑張ります！
 9:00～9:20 栄養カンファレンス
 (月)2-1病棟 (水)2-2病棟 (水)3-1病棟 (木)3-2病棟
 9:20～12:00 病棟カンファレンスの準備、栄養管理計画書・リハビリテーション計画書の作成
 栄養指導、病棟ラウンド、昼食時の食事摂取状況の観察 等
 13:00～17:15 病棟カンファレンス参加、栄養指導、翌週の栄養カンファレンスの準備 等
 17:15 退勤 お疲れ様でした！

食事療法が必要な方や食生活に不安がある方を対象に、医師の指示に基づき病気の治療や予防を目的とした栄養指導を行います。

また、退院後も適切な栄養状態を維持できるよう、退院支援の一環としても栄養指導を行っています。患者様の食事状況や調理能力、ご家族様の理解度などを確認し、食事に関する具体的なアドバイスや必要なサポートの提案を行います。

退院後の体力回復や健康維持には十分な栄養摂取が不可欠であり、入院中の栄養管理および退院支援が患者様の円滑な在宅療養に繋がると考えております。



行事食

お正月、ひな祭り、七夕、夏祭り、開院記念日、ハロウィン、クリスマスなどの行事に合わせて行事食の提供を行っております。

栄養カンファレンス

栄養カンファレンスは各病棟ごとに毎週行われています。

管理栄養士を中心に、医師・看護師・セラピスト・薬剤師・医療ソーシャルワーカーが集まって、患者様一人ひとりの栄養状態や食形態、退院に向けてのフォローなど、多職種で検討を重ねています。

朝の20分間で効率よく
情報の共有・検討を行います



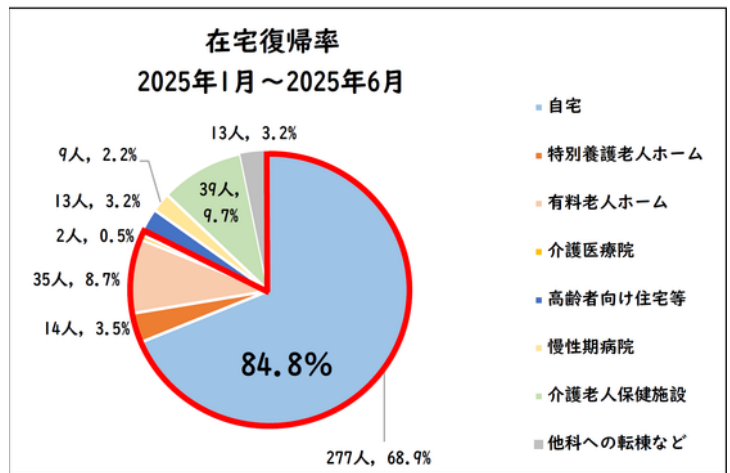
Information

直近6カ月（2025年1月～6月）の診療実績報告

回復期リハビリテーション病棟入院料Ⅰの実績要件		当院の診療実績
リハビリテーション実績指数	40以上	53.9
自宅等に退院する割合	70%以上	84.8%
重症患者の割合	40%以上	46.4%
退院時の日常生活機能評価4点（FIM16点）以上改善割合	30%以上	71.2%

在宅復帰率（退院先内訳）

退院先	2025年1月～2025年6月	
	人数	割合
在宅	277人	68.9%
特別養護老人ホーム	14人	3.5%
有料老人ホーム	35人	8.7%
介護医療院	2人	0.5%
高齢者向け住宅等	13人	3.2%
慢性期病院	9人	2.2%
介護老人保健施設	39人	9.7%
他科への転棟など	13人	3.2%
合計	402人	100.0%
一般病棟への転院	29人	7.2%
在宅復帰 合計	341人	84.8%



入院を希望される方へ

当院へ入院を希望される方は、お気軽にお問い合わせください

TEL : 044-981-6835 / 044-987-2203

受付時間：月曜日～土曜日（日曜・祝日を除く） 午前9時～午後5時 地域医療支援課

麻生リハビリ総合病院 公式Instagramはじめました！

7月より、麻生リハビリ総合病院単独のInstagramを開始しております。リハビリテーションの様子や院内活動・部署の紹介など、より当院の魅力を発信できるように活動してまいりますので、ぜひご覧ください。

下記のQRコードからフォローをお願いいたします！

Follow me!



日本医療機能評価機構認定病院

麻生リハビリ総合病院は

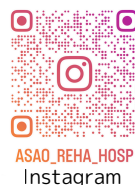
【日本医療機能評価機構】の認定病院です。

- ・本体審査 リハビリテーション病院
3rdG : ver.2.0
- ・高度・専門機能 リハビリテーション（回復期）
ver.1.0



麻生リハビリ総合病院 院外広報誌 第21号

医療法人社団 総生会 麻生リハビリ総合病院
〒215-0021
神奈川県川崎市麻生区上麻生6-23-50
TEL (044) 981-6878 / FAX (044) 981-6871



ASAO_REHA_HOSP
Instagram



ホームページ

発行者：広報委員会
発行日：2025年10月1日